

Since1962. 広報湯前

あなたとまちをつなぐ情報誌

YUNOMAE

みんなありがとう

ゆのまえほいくえん

4

The Monthly
Public Relations
Apr_2025
Vol.526

笑顔と涙にあふれて卒園

湯前保育園 第11回卒園証書授与式



1_ 保育園での出来事を振り返りながら、元気よく歌う 2・5・7_ 元気な声で卒園証書を受け取る 3_ 家族に将来の夢を伝える 4・6_ 笑顔でハイタッチしながら退場 8_ 会場にはランドセルを背負った卒園児をイメージしたボードを展示

3月15日、湯前保育園で第11回卒園証書授与式が開かれ、卒園児7人が思い出の詰まった園舎に別れを告げました。緊張の面持ちで入場してきた卒園児たち。一人一人名前を呼ばれると大きな声で返事しました。家族からのメッセージで温かい言葉や励ましの言葉が流れると、卒園児らの顔には自然と笑顔や涙が。東理絵園長から卒園証書を受け取る際には、大きな声で「ありがとうございます」と感謝の気持ちも伝えました。卒園証書を受け取った卒園児らは保護者の前に進み、将来の夢を発表。証書を手渡し、抱き合ったりハイタッチで喜びを分かち合いました。

東園長は「一人一人違う色を持った7人が集まると七色の虹のように周りを元気にしてくれた。これからは小学校で新しい友だちをたくさん作って、すてきな虹を描いてほしい」とエールを送りました。長谷和人町長は「大きく



8

成長した姿をしっかりと見ることができた。4月から小学1年生となる。立派になって、しっかりと話を聞けるようになった皆さんは、小学校に行っても活躍できると思う。保育園で覚えたことや知ったことを忘れずに、元気いっぱい「こあいさつしました。」

保育園の思い出を写真や歌で振り返った卒園児。最後は家族やお世話になった保育士が作った花道を通り、ハイタッチしながら退場しました。

新たな夢と希望を持って

湯前中学校 第78回卒業証書授与式



1_ 拍手の中、入場 2_ 笑顔で卒業証書を受け取る 3・8_ 生徒や教師が制作したボードで卒業生を祝う 4_ 涙をこらえながら答辞を読み上げた吉田さん 5_ 別れを惜しみつつ笑顔で退場 6_ 卒業生全員で涙の合唱 7_ 参加者全員で校歌斉唱

3月9日、湯前中学校体育館で第78回卒業証書授与式が開かれ、卒業生30人がそれぞれ旅立ちました。

卒業生は在校生や保護者に見守られる中で堂々と入場。酒井勇一校長から一人一人に卒業証書が手渡され、笑顔で受け取りました。卒業証書を渡し終えた酒井校長は「皆さんは困難を経験し、みんな協力して乗り越えてきた世代。仲間を思いやり、互いに力を合わせて中学校生活を全力で全うした姿は、今後後輩たちが通る道筋をはっきりと示してくれた。皆さんには予測困難な時代でも、たくましく柔軟に乗り越えていける力が備わっていると確信している。自信を持って自分の道を突き進んでほしい」と卒業生を送り出しました。

送辞では在校生代表の藤岡祐将さん(2年11上里3)が「先輩たちと出会えたことに感謝。とても仲が良く、団結力がある先輩たちがそれぞれの

夢へ飛び立つが、小学校から一緒の仲間をいつまでも忘れず、新たな舞台でも自分らしく輝き続けてほしい」とエールを送りました。

湯中生の誇りを胸に

卒業生を代表し、吉田楽々さん(野中田1)は「湯前で育った私たちはたくさんの人に出会い、支えてもらった。また中学の3年間では先輩や後輩にも支えられた。私たちは別々の道を歩み始めるけれど、どんな困難が待っていても、湯中生という誇りを胸に力強く歩んでいく」と3年間を振り返って答辞。式を終えた卒業生は在校生から記念品をもらって退場。3年間の中学校生活に幕を降ろし、9年間の義務教育が終了しました。



3 Yunomae Apr_2025

人吉・球磨の活性化へ

レエル・ロマネスク展 開幕



1_セレモニーを記念してテープカット
2_会場には多くの展示物が飾られている
3_進行豹先生の説明に耳を傾ける

球磨人吉を舞台に

3月20日、湯前まんが美術館で「レエル・ロマネスク展 オープニングセレモニー」が開かれ、主催の一般社団法人青井の森外苑街づくり協会の森下 昂代表副理事や「レエル・ロマネスク」原作者の進行豹先生、長谷和人町長など、約20人が参加しました。レエル・ロマネスクは鉄道車両の運転制御用人型モジュール「レイルロオド」たちが沿線地域の魅力発信やグッズ開発など、さまざまな方法で鉄道復興に励む物語。「隈元 県御一夜市」を主な舞台としていて、球磨人吉をモデルとした風景が多数登場することでも知られています。

まちの活性化へ

森下代表副理事は「くま川鉄道が全線開通に向けて着実に前へ進む中で、人吉と湯前、双方の終着点でいち早く企画展の準備ができたことに実感



防災力向上を目指して

湯前町防災訓練



1_資料をもとに安否確認
2_避難所の受付では確認事項をていねいに聞く
3_講師の話に耳を傾ける

関係機関とともに

まちは2月16日に防災訓練を実施。消防団や各自主防災組織、上球磨地域介護事業所連絡会などに参加を呼びかけ、約2000人で有事のときの動きを確認しました。

今回の訓練の主な目的は、①防災体制の実効性や関係機関との連携の確認②災害対応能力の向上の2つ。役場は避難所の開設と運営を、消防団と自主防災組織は住民の安否確認を、上球磨地域介護事業所連絡会は避難所でのアクセスメント支援と福祉避難所の開設を中心に訓練に取り組みました。

「共助」の課題は？

今回は震度6弱の地震が発生し、家具の転倒や倉庫などの倒壊、道路や水道施設などの被害が発生しているという想定で訓練をスタート。消防団と自主防災組織は公民分館で合流した後、住民宅を実際

に訪問して安否を確認しました。確認の結果を名簿と照らし合わせ、安否確認できた人数・できなかった人数などを、くわしく情報を整理。電話や無線機で災害対策本部(役場)に報告し、訓練を終了しました。終了後は地区ごとに訓練を振り返り、住民の避難誘導や不在のときの連絡方法など課題を確認し、解決策を話し合いました。

身を守るための知識・情報

午後からは農村環境改善センターで(一財)日本気象協会気象予報士、尾花麻美を講師に招き、九州で発生した大雨災害や本町での大雨の特性、大雨災害から身を守るために必要なことなどを話してもらいました。「日ごろから災害への備えを十分しておくこと、こまめに気象情報を確認して早めの避難や対策を心がけることなどが大切」といった話に、参加者らは耳を傾けていました。

自衛隊の3つのミッション

自衛隊は、国の平和と独立を守るという使命の下、領土・領海・領空を守る活動、災害時の捜索や救助・医療の対応、海外での国際平和協力活動など、さまざまなフィールドで活躍しています。

01 国の防衛

領土を守る

わが国を含む地域や国際社会の新たな脅威となっている核・弾道ミサイル。自衛隊ではわが国自身の弾道ミサイル防衛システムを構築するとともに、日米安保体制による抑止力・対処力を向上させることにより、適切に対応します。



領海を守る

2016年に東シナ海中部海域で確認されて以降太平洋へと進出しつつある中国海軍軍艦艇部隊に代表される海の脅威。各種事態に際して迅速かつシームレスに対応するため、自衛隊では警戒監視・情報収集などに万全を期しています。



領空を守る

近年、中国機の活動範囲は、東シナ海のみならず、太平洋や日本海にも拡大しています。また、ロシア機との共同飛行を行うなど活発な活動を継続しています。今後とも、わが国周辺空域における警戒監視活動に万全を期するとともに、国際法及び自衛隊法に従い、厳正な対領空侵犯措置を実施します。



02 災害派遣

人命を救い、支援によって生活を取り戻す

自衛隊では、大規模な自然災害、航空機事故などに際して国民の生命及び財産を守るため、速やかに人命救助、捜索や被災者の生活支援、被災地の復旧、避難などの救急患者の緊急輸送などができる態勢を保持しています。各種の災害に迅速かつ的確に対応するために、災害派遣計画を策定するとともに、平素から計画の実効性を高めるための訓練に取り組んでいます。

令和6年能登半島地震にかかる災害派遣



令和2年新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる災害派遣



平成30年北海道胆振東部地震にかかる災害派遣



平成30年7月豪雨(西日本豪雨)にかかる災害派遣



03 国際平和協力活動等

平和を維持するために行う国際社会への貢献

テロや地域紛争といった地球規模の問題を解決する国際平和のための活動に、わが国も積極的かつ主体的に取り組んでいく必要があります。自衛隊は湾岸戦争後のベルシャ湾・掃海艇派遣以来30年以上、国際平和のための活動を継続してきました。今後はこれまで以上に国際活動が重要性を増し、派遣される自衛隊員の一人ひとりがわが国の国際平和協力活動等の主役として活躍することが求められています。

トルコ共和国における国際緊急援助活動

2023年2月、トルコ東部に発生した地震を受け、国際緊急援助隊・救助隊、医療チームなどを派遣しました。また、現地で活動するために必要な機材などを輸送しました。



PKO訓練センターへの講師などの派遣

アフリカ諸国などの平和維持活動における自衛隊員を支援するため、アフリカ等に所在するPKO委員の教育訓練を行うPKO訓練センターに自衛官を講師などとして派遣しています。これらの派遣によりPKO訓練センターの機能強化、そしてアフリカなどの平和と安定に寄与しています。



ソマリア沖・アデン湾の海域対処行動

海域行為が生起しているソマリア沖・アデン湾に部隊を派遣し、国際社会の一員としてさまざまな国々と力を合わせて海域対処に取り組んでいます。



国連南スーダン共和国ミッション

2011年に分離独立を果たした南スーダン共和国の国連に対する協力やグローバルな安全保障環境の改善に寄与しています。2017年の派遣機隊の撤収後も、兵站・情報・施設・航空運用の各専機計4名を派遣しています。



自衛官に興味のある人は、熊本地方協力本部や人吉地域事務所にお尋ねください。悩みや疑問を先輩自衛官が解決します。

問合せ先 人吉地域事務所 ☎0966(22)4704



ホームページ



X (旧Twitter)



Instagram

国家を守るために

自衛官採用 自衛隊総合採用案内



国家を守る、公務員。 それが、自衛官です。

国家を守る というやりがい

自衛官は、国の平和と独立を守るという使命の下、領土・領海・領空を守る活動、災害時の捜索・救助、医療等の対応、海外での国際平和協力活動など、様々なフィールドで活躍しています。

あらゆる仕事がある職場

多様な分野のスペシャリストが活躍する自衛隊。戦車や艦艇などの最新装備を扱う分野から人事・総務まで、陸・海・空のそれぞれにあなたの適性に応じた幅広い選択があります。



発祥地 沖縄で堂々とした演技を披露

世界エイサーシップ2025

2月22・23日、くくる糸満(沖縄県糸満市)で「世界エイサーシップ2025」が開かれ、本町を拠点に活動している「創作エイサー団体 慈琉」の指導者や子どもたちなど、計17人が堂々とした演舞を披露しました。

沖縄や全国、海外の創作エイサー団体が一堂に会する祭りで、22日の前夜祭と23日の本祭で計38団体が個性あふれた演技を披露し、会場を沸かせました。

大きな舞台を前に緊張を隠せない子どもたちでしたが、力添えをくれた人への感謝の気持ちを胸に、エイサーが好きな気持ちを体いっぱい表現することができました。

10年間続けている石井杏奈さん(湯前中2年=上里1)は「憧れの沖縄で披露することができてうれしかった。もっと良いものを皆さんに届けることができるように基礎や練習を頑張りたい」と話しました。



1_大勢の観客を前に力強い演技を披露 2_「はい、シーサー」のポーズで撮影

地域と学校、家庭をつなぐ活動

地域学校協働活動

学校と地域のつながりを担っている地域学校協働本部。湯前中学校から要請があり、3月14日に同校2年生の調理実習を支援しました。

作ったのは「雪だるまマフィン」。授業参観ということもあり、生徒は保護者の分も作りました。分量で味が変わるため、慎重に計量。支援員の指導の下、ふっくらしたマフィンができました。オープンで焼いている間にはマシュマロを使って雪だるまを作製。できたマフィンに感謝のメッセージを添えて、保護者にプレゼントしました。

椎葉希望美さん(古城)は「失敗もしたけれど、分量のコツや作り方を学ぶことができて楽しく作ることができた。家族にもおいしく食べてほしい」、生徒手作りのマフィンを食べた保護者は「愛情がこもったマフィンとメッセージに感動した。調理している姿を間近で見ることができてうれしかった」と話しました。



1_グループで協力して完成 2_分量のコツを伝授 3_保護者と一緒に試行錯誤 4_雪だるまマフィンにメッセージを添えて

人としてできることを

認知症サポーター養成講座

2月21日、湯前小学校体育館で「認知症サポーター養成講座」を開き、同校の5年生児童が参加しました。

同講座は認知症の正しい理解や支援の大切さを学び、認知症になっても安心して暮らせるまちをつくるために毎年開催。児童らは認知症に関する読み聞かせや講話を聞いた後、グループに分かれて「認知症がどんな病気か」「認知症の人のために自分たちができること」などを話し合い。グループごとに発表して認知症についての理解を深めました。

講座を終えて、有馬^{みお}澤さん(野中田2)は「グループワークを通して、認知症の人がどのように過ごしているか分かった。自分たちができることとして、認知症の人と会ったときは優しく接することを心がけていきたい」と話しました。



1_グループで話し合ったことをていねいに発表 2_オレンジリングとカードを持って記念撮影

科学技術に触れるきっかけに

プログラミング講座

2月22・23日、熊本高等専門学校が主催するプログラミング講座が農村環境改善センターで開かれ、町内外から80人の小中学生が参加。同校の学生15人が講師となり、訪れた子どもたちに優しく、分かりやすくプログラミングを教えました。

同講座は都市部に比べて科学技術に触れる機会が少ない地方の小中学生に、さまざまな体験をしてもらいたいと開かれているものです。今回は①「トイドローンをプログラミングしてみよう」②「球形ロボットで図形を描いてみよう」③「じゃんけんロボットをプログラミングしてみよう」を体験。ゲームの感覚で高度な技術に触れられる貴重な体験となりました。

講座に参加した豊後真央さん(湯前小3年=下里)は「講師の皆さんが優しく分かりやすく教えてくれたので楽しかった。ドローンが指示通りに動いてコースをクリアできたときはうれしかった」と話しました。



1_初めてのドローン操作に悪戦苦闘する参加者 2_タブレットを使って図形を描く 3_ドローンの仕組みを優しく説明

体験活動を通して学ぶ

湯前町子ども会育成者連絡協議会

3月20日、湯前町子ども会育成者連絡協議会の体験活動で小学生23人と保護者が御船町恐竜博物館に行きました。

同協議会は自然と共生しながら、文化と伝統を築き上げていくために、体験活動を通して子ども会活動の育成に努めている。今回は「恐竜」というテーマを通してキーホルダー作りや展示見学、地層見学、化石発掘体験などをしました。

活動に参加した荒嶽紅華さん(湯前小4年=上里1)は「昔、恐竜が本当にいたことが分かって良かった」、竹中美湖さん(同5年=馬場)は「みんなとキーホルダーを作るのが楽しかった。博物館に行って昔の恐竜の羽根など、とても細かくてビックリした」、河本悠斗さん(同6年=中猪)は「博物館ではいろいろな恐竜の骨や形を観察することができた。発掘体験では友達と協力して、とても楽しかった」と話しました。



1_ 恐竜の模型をバックに記念写真 2_ 展示物の大きさにびっくり 3_ 講師の説明に耳を傾ける 4_ 金づちを使って発掘体験

湯前を熱く語る

ゆのまえ若者会議 講演会

3月17日、湯前町中央公民館多目的室で「ゆのまえ若者会議講演会」を開き、長谷和人町長をはじめ、町内の農業や商工業関係者など20人が参加しました。

株式会社irohaの大熊勇樹代表取締役が「今後の湯前町の展望について」と題してオンラインで講演。関係人口を増やすために本町で取り組んでいることやほかの都市ではできない体験を実現していくこと、本町の事業者へ伝えたいことを語りました。

会議に参加した工藤祐二さん(28=中里1)は「これからの湯前をどのように工夫していけば人口増加につながるか、どのように課題を改善していくか、具体的に話を聞くことができた」と話しました。意見交換会では参加者同士で本町の今後を熱く語りました。



1_ 講師の声に耳を傾ける参加者 2_ オンラインを通して本町の展望を語る大熊代表取締役

訓練を乗り越え、立派な自衛官に

人吉球磨地区自衛隊入隊予定者激励会

3月2日、せきれい館(あさぎり町)で「人吉球磨地区自衛隊入隊予定者激励会」が開かれ、人吉球磨地区内の入隊予定者13人のうち、11人が参加。長谷和人町長や入隊者の家族が見守る中、入隊者は一人一人決意の言葉を述べました。

激励会は自衛隊家族会人吉球磨地区連絡協議会(井上朋和会長)が主催。本町からは永田悠大さん(18=上里3出身)が参加しました。

井上会長は「厳しい訓練が待ち構えているが、乗り越えて一人前の自衛官となり、各地で国を守ってほしい」とあいさつ。永田さんは「今まで支えてくれた皆さんへ恩返しができるように、強い意志を持って困難な訓練を乗り越え、立派な自衛官になれるように頑張りたい」と決意の言葉を述べました。

激励会後は市町村ごとに家族会の会員と写真撮影。基地に旅立つ入隊者にエールを送りました。



1_ 本町出身者や家族と一緒に 2_ 力強く決意を述べる永田さん 3_ 入隊者みんなでガッツポーズして、互いにエールを送る

まちの発展に貢献

的場敏美氏に高齢者叙勲

3月21日、役場町長室で高齢者叙勲伝達式を開き、長谷和人町長が受章者の妻、的場久美さんに勲章と勲記を手渡しました。

同章は地方自治の発展に貢献したとして、88歳になった功労者に内閣総理大臣から贈られるもの。的場さんは町議会議員を23年間務め、湯前町議会厚生文教常任委員会委員長や湯前町議会運営委員会委員長などを歴任しました。

勲章と勲記を受け取った的場久美さんは「夫が永年議員を続けて、まちの発展に貢献したことが表彰されてうれしい。本人も喜んでいるので、早く勲章と勲記を見せたい」と話しました。



勲章と勲記を持つ的場さんと長谷町長



普門寺観音堂

普門寺は明治に廃寺になって残した「覚書控」という史料が紹介されています。的場仁兵衛は湯前居住の外城士です。「覚書控」に当時の普門寺に関するうわさなどが記されています。金六といふ人物「覚書控」には金六といふ人物「覚書控」には金六といふ人物「覚書控」には金六といふ人物

普門寺のうわさ

普門寺は明治に廃寺になって残した「覚書控」という史料が紹介されています。的場仁兵衛は湯前居住の外城士です。「覚書控」に当時の普門寺に関するうわさなどが記されています。金六といふ人物「覚書控」には金六といふ人物「覚書控」には金六といふ人物

湯前歴史散歩

普門寺のはなし④

湯前の外城士であった樅木金六のことと思われれます。知行三十石を与えられ、藩主の江戸参勤のお供や庄屋役などを勤めた人物です。老年は経済的に楽ではなかったようで、普門寺から借金をしていました。そのため普門寺の機嫌を損ねては暮していくこともできないうわさされていたようです。

金六には七弥といふ次男がいました。貧しいので分家させられずにいたところ、普門寺が田畑屋敷・家財道具の世話をし、米や銭まで貸し与えた上、普門寺の年貢収納や年末の算用の仕事を七弥に依頼

しました。七弥は仕事を引き受け、さらに金六の孫娘のぶを嫁にするようになりました。七弥から見れば姪と結婚したことになりますが、当時はこのようなこともあったのかもしれない。ところが、のぶは女の身で普門寺へ頻繁に出入りをしてきたようです。当時、僧侶は基本的に妻帯できなかったの

推測するに、普門寺住職とのぶは以前から関係があり、普門寺はのぶを七弥の嫁にして七弥を支援する建前で、実質はのぶに対する援助をしてきたということではないでしょうか。的場仁兵衛は七弥の話を聞いて、普門寺に関する世間の取沙汰が事実だったのだと思



教育課 学芸員 松村 祥志

※外城士：外城に住む武士。外城とは、人吉藩の中で知行取の武士が居住したところ

卒業の門出を祝う 手作りストラップをプレゼント

3月13日、地域活動支援センターかぼちゃの家(上里3)が、卒業をひかえる湯前小学校の6年生児童に手作りストラップをプレゼント。同センターは毎年、小学校卒業を祝って手作りストラップを贈っています。ストラップのモチーフは幸福の象徴「フクロウ」。6年生を代表して荒木陽葵さん(野中田3)と石井亜実さん(上里1)が受け取りました。同センターで所長を務める東明美さん(62 = 中里2)は「卒業おめでとう。いろいろなことがあると思うけれど、これからも勉強にスポーツに頑張って」とエールを送りました。



1_ 代表者にストラップが手渡される 2_ みんなで記念写真を撮ってにっこり

まちのシンボルへ 肥後銀行湯前支店が町内に桜を植樹

ことし創立100周年を迎える肥後銀行は、県内全市町村で記念植樹を行っています。本町では3月18日に湯前支店長の平英志さんが長谷和人町長に目録を手渡し、同21日には湯前まんが美術館前に桜の木を植樹。平支店長は「肥後銀行創立100周年記念事業として植樹させてもらった。地域の皆さんへの感謝の気持ちやともに一緒に成長していきたいという思いを込めて桜の木を選んだ。地域の皆さんにも桜が咲いた姿を見てもらいたい」と話しました。



1_ 長谷町長に目録を渡す平支店長 2_ 植樹を終えて桜が咲くのを楽しみにしている

- 人のうごき(2月)
人口 34,222人
(男 16,221 女 18,001)
世帯 1,508世帯
※2月28日時点
ご冥福をお祈りします
濱川 薫(福寿荘)
久保田 正和(野中田3)
樅木 ス工(古城)
井手 静枝(上里1)
長谷 道子(上村)
香典返し
野中 若治(上里3)
樅木 忠雄(古城)
井手 英一郎(上里1)
柿川 憲明(下村)

NEWS 1

明治・大正・昭和に活躍した漫画家をピックアップ 巡回展「これが漫画！展」

5月24日より、本館と3館の公立博物館・美術館が共同で企画した巡回展『これが漫画！展 日本の漫画を創った時代～楽天・隆一・良輔～』を開催します。明治以降の日本の漫画文化の歴史と変化を、漫画家たちの「集まり」という観点で紹介する、初の展示です。

本展では主に3人の漫画家の活躍を取り上げます。

- ①明治～昭和にかけて活躍した、風刺漫画雑誌『東京パック』の創刊者・北沢楽天
- ②昭和の大人気シリーズ『フクちゃん』の作者であり、「漫画集団」の設立者・横山隆一
- ③本町出身で、戦後の風刺漫画文化の発展に大きく貢献した那須良輔

激動の時代を生きた3人がどのように漫画家として活躍したのか、各館が収蔵する貴重な資料とともに紹介します。どうぞお楽しみに！

※合志マンガミュージアム(合志市)、横山隆一記念まんが館(高知県高知市)、勝央美術文学館(岡山県勝田郡勝央町)

【湯前町まんが美術館】

〈会期〉5月24日(土)～7月6日(日)
 〈観覧料〉大人300円 中学生以下100円
 未就学児無料 ※湯前町民は無料

【合志マンガミュージアム】

〈会期〉8月1日(金)～28日(木)

【横山隆一記念まんが館】

〈会期〉9月20日(土)～11月3日(月)

【勝央美術文学館】

〈会期〉11月14日(金)～30日(日)

Pickup

広報湯前 良輔アーカイブ展

那須先生の魅力あふれる作品をピックアップ！



『からすくII』

那須先生のことば

自党内の限りなき内紛は国民の目に、ようやく保守党は「白いひつぎ」をかつぎ出した、という印象をあたえた。病人の鳩山、重光、老人の三木、大野、大麻、黒い衣の一回は日本政治の坂道をよろめきながらおとってくる。どこかでからすの群が不吉なざわめきの声を立てているようだ。きこえたか、あの声—
 那須良輔『吉田から岸へ』(毎日新聞社,1959年,P74)



故 那須良輔 先生

この作品は実際の紙面のみの掲載とさせていただきます。

展示予定作品・北沢楽天『楽天慢像』



展示予定作品・横山隆一『フクちゃん』



展示予定作品・那須良輔『麻雀』

NEWS 2

好評開催中

レエル・ロマネスク展@湯前まんが美術館

3月20日に、湯前まんが美術館特別展示室で開幕した「レエル・ロマネスク展@湯前まんが美術館」。開幕日には会場でオープニングセレモニーが執り行われ、会場に詰めかけたファンやゲストの皆さんに向けて、長谷和人町長が歓迎のあいさつをしました。セレモニー終了後は「レエル・ロマネスク」の原作者・シナリオライターである進行豹先生のギャラリートークが開かれました。

3月22・23日にかけては、鉄道模型(Nゲージ)の無料運転体験会を開催。町内からもたくさん子どもたちが集まり、本物そっくりの鉄道模型が線路を走る様子を、目を輝かせて見守っていました。23日には「湯前まんが美術館 さくらまつり」を開催。湯前町商工会青年部や町内外の事業者の協力による飲食物販売と、本展を主催する(一社)青井の杜外苑街づくり協会と本館による、さまざまなものづくり体験ブースが設置され、多くの人でにぎわいました。

残すところ1カ月あまりの会期中でも「レエル・ロマネスク展」ならではのイベントを開催します！最新の情報は、湯前まんが美術館ホームページやSNSをご覧ください。



鉄道模型体験では多くの来場者が模型に触れる

Information

那須先生の作品画像を無料で利用可能！

まんが美術館に収蔵されている那須先生の作品画像を無料で利用できます。利用したいときは申請書を教育課に提出してください。くわしくは教育課に問い合わせるか、まんが美術館ホームページで確認してください



『ロッキード行革百鬼夜行』

教育課 ☎0966(43)2050

【レエル・ロマネスク展@湯前まんが美術館】

〈場所〉湯前まんが美術館

〈会期〉5月6日(火)まで

〈観覧料〉大人300円 中学生以下100円

未就学児無料 ※湯前町民は無料

〈グッズ販売情報〉

※グッズはいずれも会場限定・数量限定での販売となります。品切れ・入荷待ちのときがありますので、ご了承ください。グッズ類の転売を固く禁じます。



ポストカード 200円(税込)



すずしろキラキラステッカー 500円(税込)

Information



ホームページ X (旧Twitter) Instagram

▲HP・SNS でまんが美術館の最新情報を発信中。ぜひご覧ください！ SNS アカウント：@yunomae_manga



高橋 颯希 隊員



中尾 章太郎 学芸員

保健 4月2日は世界自閉症啓発デー

全世界で自閉症を理解してもらイベントが開かれます。自閉症をはじめとする発達障がいについて、広く啓発する活動です。発達障がいという言葉を知ったことがある人は多いかもしれませんが、まだまだ誤解も多く、悩みを相談することにためらう人もいます。診断をされることよりも、本人の学び方や成長の仕方のために、どんな支援が必要かを知ることが大事です。一人でも多くの理解が本人や家族の支えになりますので、気軽に保健師や身近な支援者にご連絡ください。

※「自閉症、アスペルガー症候群、その他広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能障害であって、その症状が通常低年齢において発現するもの」と定義。

■「しつけ」や「教育」は本人の「努力不足」ではない
生まれつきや脳の情報処理方法に違いがあると推測されている

■外見からはわかりにくい
行動の特徴などから診断されるため、行動や態度で自分勝手や変わった人と見られてしまうことがある。本人なりに頑張っても失敗が続いたり叱責されるときが増え、自分へのイメージが否定的になるときもある
※参考・引用元：熊本県南部発達障がい者支援センター「わつ」HP



■発達障がいは、発達の仕方に違いがある
脳の情報処理方法に違いがあり、成長発達しないのではなく、ほかの人とは違う学び方がある

県内のイベント情報

○自閉症啓発デーin 宇城

〈日 時〉 4月2日(木) 10:00～17:00

〈場 所〉 イオンモール宇城

イベントスペース

〈内 容〉 発達障がいに関する書籍

グッズやパネル展示・疑似体験

○発達障がい啓発イベントin 八代

〈日 時〉 4月6日(日) 10:00～、13:15～

〈場 所〉 八代市立図書館本館 大集会室

〈内 容〉 映画上映会「ノルマル17歳。-わたしたちはADHD-」

〈定 員〉 各30人 ※当日先着順

保健師 野々原 亜紀

栄養・歯科 蒸し料理はいかがですか

4月は新生活のスタートなどで慌ただしく過ごすことが多くなると思います。食事の準備に時間をかけずにできる『セイロ』を使った蒸し料理はいかがですか？

■セイロ蒸の利点

①栄養成分の保持

沸騰させたお湯の蒸気で食材を加熱するため、ゆで調理で損失しやすい水溶性のビタミンやミネラルが失われにくくなる

②調味料を控えめに

蒸すことで野菜の持つうまみや甘みをしっかりと味わうことができるため、調味料を減らすことができる

③食感の良さ

蒸し料理は食材の水分を残しながらほどよく加熱調理ができるため、しっとりとしたやわらかさを保つ

④消化の良さ

やわらかく蒸した野菜は消化しやすくなる

⑤低カロリー

調理に油を使わないので、カロリーを抑えられる

※セイロがないときは、鍋の底にお皿を逆さまに置いて置台とし、熱に強い金ザルを乗せるだけで簡単に蒸し器の代用品になります。



Recipe セイロ蒸とつけだれのレシピ

【つけだれ2種類】 ※4人分

○にんにくごまだれ

市販のゴマダレドレッシング…大さじ4
おろしにんにく…小さじ1 すりごま…
小さじ2 酢…小さじ2 濃口しょう油…
大さじ1

※ふた付きのビンに材料をすべて混ぜあわせる

○中華だれ

みじん切りしたしょうが…小さじ1 杯分
みじん切りしたねぎ…小さじ2 杯分 すりごま…
小さじ2 ごま油…小さじ2 濃口しょう油…
大さじ4 みりん…大さじ1

※鍋に調味料を入れて、沸騰させて火を止める。粗熱をとったら薬味を加える

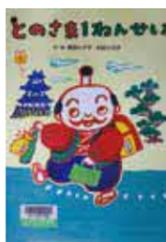
【作り方】

- ①野菜・肉・魚・魚介類を準備する
- ②葉物野菜を底に敷く(肉や魚などの脂や水分がでるため)
- ③好みの野菜を並べる
- ④鍋にお湯を沸かし、沸騰したらセイロをのせて火が通るまで蒸す

管理栄養士 田中 朋子

本の世界

中央公民館図書交流棟 ☎0966(43)2050 【平日】8:30～17:00 【土日・祝】9:30～17:00



とのおさま1ねんせい
長野 ヒデ子 本田 カヨ子(著など)・あすなろ書房
あの、おかしなとのおさまが帰ってきた。とのおさまは、あそぶのだいすき。おべんきょうはだいきらい。「1ねんせいはいやじゃ。1ねんせいになんてなりたくない」困り果てたけらいたちは…クラスが爆笑のうずぎに包まれる読み語り絵本。



みちづれの猫
唯川 恵(著)・集英社
旅立つであろう猫を見送るために新幹線で金沢に向かっていた。ふり返れば、いつもかたわらに猫がいた。離婚して傷ついたとき、肉親を亡くしたときなど、人生のさまざまな場面で猫に救われてきた女性たちの心洗われる七つの物語。

あなたに あいたい



宮野 聡子(著)・教育画劇
小さな休憩所の伝言板に「あいたい」の文字をみつけたうさぎ。こりすやくまくんと「だれに、あいたいだろう？」と話していると、いろんな動物たちが雨宿りにやってきました。「あいたい」と強く願う気持ちを描いた珠玉の絵本。



おいしく食べられる 身近な野草・雑草図鑑
岩槻 秀明(著)・ナツメ社
自然とのつながりを感じながら新たな食材を発見して食卓に取り入れるためのガイドとして、アウトドアや料理が好きな人にもおすすめです。新しい食の世界を広げたい人にぴったりの1冊。

環境 パソコン処分は宅配回収サービスを

パソコンは法律に基づいた処理が必要で、ごみの収集やクリーンプラザへの持ち込みはできません。処分するときはメーカーや買い替えて利用した店、処分するパソコンを購入した店に引き取りを依頼してください。

本町ではリネットジャパンリサイクル(株)と連携して、宅配便でパソコンを含む小型家電の自宅回収を行っています。くわしくはQRコードを読み取るか「リネットジャパン」で検索してください。

※周辺機器(プリンタ・スキャナ・ワープロ・マウス・キーボード・スピーカー・ケーブル)は燃えないごみで出してください

■料金 ※箱の大きさは3辺の長さの合計が140cm以内。重さは20kg以内

パソコンが含まれている

→1回の回収で1箱まで送料無料

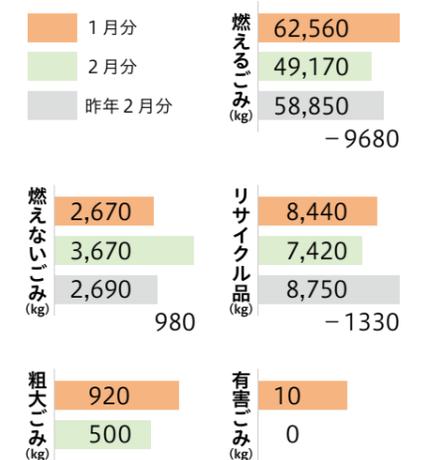
パソコンが含まれていない

→送料1箱1600円(税抜)



リネットジャパン

2月の一人当たりのごみの量 ※リサイクル品を除く
15.59kg(先月から3.66kg減)



4月の不燃物収集は

2・16日(第1・3水曜日)です



職場体験



自転車点検



伝統芸能継承活動



ミシン学習



調理実習



まち探検

地域の力を学校へ

地域学校協働活動

今後求められるもの
 本部では子どもたちを支援する活動を継続していきま
 す。「一人の百歩より百人の一
 歩」と言われています。本町の
 子どもたちの将来のために、
 あなたの一步を踏み出してみ
 ませんか。

幅広い地域住民の参画を得
 て、地域全体で子どもたちの
 学びや成長を支えるとともに
 「学校を核とした地域づくり」
 を目指して、地域と学校が互
 いにパートナーとして連携・
 協働してさまざまな活動をし
 ていくものです。

地域学校協働本部とは
 令和元年度に設置した組織
 で、学校の教育活動を支援す
 るために、地域住民の学校支
 援ボランティアさんとの参加
 を調整する、地域に作られた
 学校の応援団の事です。

学校・地域の連携

町民憲章

Town's People Charter

- 一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
- 一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
- 一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
- 一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。



4月の表紙

みんなありがとう

3月15日に開かれた湯前保育園の卒園式。途中涙する卒園児もいましたが、最後は保護者や保育士と笑顔でハイタッチして退場。小学生での新たな生活が始まります。

撮影場所 湯前保育園

■ 婦人会だより

2月1日、熊本市市民会館で「熊本県交通安全母親活動推進大会」「熊本県地域婦人会実践活動発表大会」が開かれ、本町からは3人参加しました。大会では熊本県警察本部からの講話や実践発表など、貴重な話を聞くことができました。



令和6年度の活動を振り返る

昨年5月18日、上草市松島センターで「熊本県婦人会大会」が開催され、県内の婦人会から500人以上が参加しました。舞踊団花はなわらべ童&はつ喜きによる舞踊が披露された後、全国女性団体連絡協議会の櫻井会長が講演されました。



昨年7月12日には理事の皆さんと個性あふれるパンを作って、おいしく食べました。



地域婦人会 会長
苗床 由美

■ B&G だより

令和7年度 町体育行事など開催について

令和7年度のスポーツ行事や大会の開催について、次の日程を予定しています。天候など都合により、中止や日程が変更となるときがあります。



5月25日(日)
第60回春季球技大会



6月1日(日)~9月30日(火)
湯前町B&G 海洋プール開館



10月5日(日)
第4回奥球磨駅伝競走大会
令和8年3月15日(日)
第1回奥球磨女子駅伝競走大会



7月21日(月・祝)
水辺の安全教室・SUP体験会



9月7日(日)
B&G 財団会長杯 第61回秋季球技大会



10月19日(日)
第67回湯前町民体育祭

B&G 海洋センター 安井 佳奈

20年続く交流

龍谷大学女子柔道部 小中学生と交流

交流を終えてにっこり



2月23～26日に本町で合宿した龍谷大学女子柔道部。23日と25日に湯前中学校柔道場で教室を開き、小中学生と汗を流しました。

同大学の合宿は明導寺住職で柔道クラブの監督を務める藤岡教頭のりあきさん(50上里3)が同大学のコーチを務めていたことがきっかけで平成17年から始まり、こととして20周年。現在まで数多くの小中学生が練習に参加し、日本各地で活躍しています。

23日の柔道教室では部員に作法や技のコツなど、柔道の楽しさを伝えました。25日は小林西高校(宮崎県)と合同練習を実施。途中から部員も参加して、大学生と一緒に乱取りをしました。部員は練習や

教室で習ったことを思い出して、いろいろな技に挑戦。大学生からのアドバイスを聞きながら、楽しく交流しました。

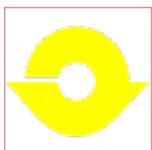
教室に参加した藤岡彩南あきなさん(湯前小4年上里3)は「大学生は素早く技をかけるところがすごかった。教えてもらったことを練習や試合で生かしたい」、黒木悠理ゆうりさん(同小2年上里3)は「大学生と練習して、投げる姿がきれいだった」と話しました。藤岡さんと黒木さんの兄も以前教室に参加して、同大学の選手に憧れを抱き、現在は龍谷大学で柔道を続けています。交流がさらなる高みを目指す要因となっているようです。



積極的に技をかける

ゆのまえ

心豊かで、活力があり、未来を創造する町



町章



町の鳥「メジロ」



町の花「ツツジ」



町の木「ヒノキ」



町ホームページ



町公式LINE



町公式instagram